



延島っ子

発行者 延島小学校長 田村芳広
電話 49-0004 FAX 49-2761

ねむの木祭

Happy for you Smile for you

11月1日(土)は「ねむの木祭」です。今年度、児童会で話し合って決めたスローガンは『Happy for you smile for you』です。一日中、延島小の笑顔があちらこちらで見ることができるところを楽しみにしています。

さて、運動会同様、大きな学校行事では、全職員が同じことを全児童に指導できます。今回の「ねむの木祭」では以下の三つの『心』を育てます。

- 思いを込めて作品をつくり、自分の作品や友だちの作品を大切にす。
[主に作品づくり、鑑賞で] (人を思う『心』)
- マナーやルールを守って活動し、来校者への礼儀を忘れない。
[主にPTAイベント、ふれあい活動で] (強い『心』)
- 真剣に発表し、真剣に話を聞き、真剣に活動する。
[主に開・閉会行事、学年発表で] (本気で勉強する『心』)

指導はそのときだけでなく、つながらなければなりません。運動会の三つの育てる『心』を運動会後に各学級でつなぎ、そして、「ねむの木祭」で三つの『心』を育て、実施後に各学級でつなく、これが「指導をつなく」ということと受けとっています。すべて、「人を思う『心』 強い『心』 本気で勉強する『心』」という年度初めの「三つの『心』」につなげて年間を通して指導していきます。各学級で運動会同様、毎日帰りの会で振り返りを行い、子どもたちに意識させています。

また、今回も、安全について考えていきます。準備片付け等のけがにつながることももちろんですが、多くの方が学校敷地内に入ってくるということから、不審者対策も考えていきます。保護者の皆様にも全員が『ねむの木祭見回りボランティア』のつもりで子どもたちの安全を見守ってほしいと思っています。

各学年の活動と外部講師授業

◇書写 「ねむの木祭に向けて地域の方に書写(毛筆)の御指導をいただきました。20日に3、5年生。24日に4、6年生。筆遣いがすばらしいのは当たり前ですが、それよりも子どもたちへの言葉かけ、「ここのとめはいいねえ。」「このはらいが上手にできているよ。すばらしい。」「ここをこうするともっとよくなるね。」など、多くのことを学ばせていただきました。『ほめて伸ばす小山の教育』(教育委員会より)は学校の教員のみ言葉にあらず、と気がつきました。



子どもたちに関わるすべての大人が意識する言葉です。保護者の皆様も含め、地域の方にも、延島の子をほめ、認める言葉をかけていただきたいと思ひます。



◇**6年茶道** 日本の「道」のつくものの所作、作法には、すべて相手を意識した動きの美しさがありました。お茶の先生がゆっくり丁寧に6年生に教えてくださいました。このときも子どもたちをほめる言葉ばかりでした。



◇**5年脱穀と精米** 田んぼの学校の実行委員長さんをお呼びし、昔の脱穀と精米を行いました。足踏脱穀は最初は難しかったのですが、5年生の子どもたちも2～3回目には上手に脱穀することができました。委員さんの温かい励ましのお言葉のお陰です。精米はピンに入れて棒でつついたり、臼と杵でやったりしてみましたが大変苦勞しました。結局、粳が外れた程度の玄米にしかありませんでしたが、家庭科の時間に一人ひとり小さな釜で炊いて食べるという、なかなか体験できないことをしました。



◇**3年高椅神社** 高椅神社を訪問し、宮司さんからいろいろなことを教えていただきました。3年生の子どもたちにはとても難しいこともありましたが、丁寧に優しく教えていただきました。



◇**3、4年醤油についての話** 醤油づくりを教えてくださいました。また、絞りたての醤油と売っている醤油の違いも実際に確かめることができました。



その他、1年生の校外学習でも、保護者の方に引率をお願いしたり、2年生は郵便局や小山駅の方にお世話になったりします。5年生の結城紬支援センターの見学、6年生の土器づくりなど、まだまだ掲載しきれないほどの方々に本校の教育に関わっていただいています。子どもたちはこのような体験を経て、多くのことを学んでいます。お一人お一人のお名前を掲載できませんが、本当にありがとうございます。

各代表として参加するならば 子どもたちは、学校の代表として、運動や発表など様々な場で活躍しています。学校の内外で代表となることで大きく成長できます。ときどきしたり、足が震えたりしながら、必死に自分の役目を果たしています。そのような子どもたちに対して、我々の最低限の仕事は子どもたちがその場に立っておどおどしないように、練習の時からしっかりと本番を想定したことを指導してあげることだと思っています。

絹地区防犯大会 代表の〇〇さんは長い原稿をよく暗記し、立派に発表していました。このように市長、教育長も来賓としてお呼び（今回は欠席）し大々的に行うのかと少々驚きです。体育館内のすべての人の注目を浴び、発表した内容、声、態度、すばらしいものでした。



甲冑パレード 19日の日曜日に「小山評定 甲冑パレード」がありました。本校からは6年の〇〇さんが参加しました。今回は絹地区の3小学校が夢を発表しました。天気もよく、暑かったと思いますが、市内27小学校の代表としてしっかりした声で、立派な発表でした。

相撲大会 小山市学童相撲大会では、残念ながら入賞は果たせませんでした。団体戦も個人戦も、全員が練習してきたことをきちんと土俵の上でできました。呼び出しの時の返事から土俵に入ってから、蹲踞の姿勢、構え、取り組みの時の頭や手、終わってからのあいさつ、立派な所作を表現できたことがすばらしいです。